

敦賀南スマートIC

インターチェンジ

3月25日(土) 15時開通

敦賀南スマートICの概要

敦賀南スマートICは、舞鶴若狭自動車道初のスマートICであり、県内で初めての本線直結型スマートIC（高速道路本線へ直接アクセス路を接続させるIC）です。

利用時間 24時間

長谷地係で整備を進めてきた敦賀南スマートインターチェンジがいよいよ開通します。市内に舞鶴若狭自動車道の玄関口が新たに出来ることにより、高速道路がさらに使いやすくなります。

- 出入方向** 全方向利用可能（福井方面、小浜方面）
- 利用対象** ETC車載器搭載の全車種
- ※ただし、全長12m以下に限る

期待される整備効果

- ★地域の活性化
高速道路への玄関口が2つになり、新しい人の流れが生まれ、観光客増や企業進出の促進など、交流人口が増加する
- ★幹線道路の混雑緩和
交通が分散され国道27号など幹線道路の渋滞緩和
- ★医療環境の向上
スマートIC周辺から他市にある高度医療施設への搬送時間の短縮
- ★周辺住民の利便性向上
スマートICから高速道路に乗ってスムーズなお出かけ



▲敦賀南スマートIC完成予想図



▲ETCゲートの外観イメージ※写真は敦賀南スマートICではありません。（提供・中日本高速道路㈱）



敦賀南スマートインターチェンジを安全にご利用いただくために

注意1
敦賀南スマートICはETC車載器搭載車限定！
ETC車載器が搭載されていない車両や、ETC車載器が故障していたり、ETCカードの有効期限が切れている場合は、ご利用いただけません。

注意2
敦賀南スマートICでは一旦停止！
スマートICでは、ETC搭載車で必ず1台ずつ一旦停止が必要です。パーが開いたことを確認してご通行ください。普通の料金所のように、徐行で通過しようとするパーは開きませんので十分ご注意ください。

注意3
敦賀南スマートICでは車両に制限があります！
車長が12mを超える車両はご利用いただけません。

注意4
間違っても入ってしまった場合は、インターホンで説明を受けて下さい。
Uターン路から出られますので、バックしないてください。

問合せ先 道路河川課 ☎22-8136

野生動物から

生活環境を守ろう

増え続ける敦賀市の野生動物

近年、シカやイノシシ、サルなどの野生動物が、今まで現れることのなかった人の住む場所に現れて農作物被害や生活への被害を及ぼす例が増えていきます。

隊が年間を通じて有害鳥獣の捕獲を行っています。左のグラフで示すように、平成27年度は、過去最高の捕獲頭数を記録しました。特にシカ、サルの捕獲がのびています。平成28年度も、ほぼ同じ捕獲頭数となる見込みです。

活用しよう！

集落ぐるみの有害鳥獣対策支援事業

サルや鳥類から農作物を守るためには、住民の皆さんが協力した追い払い活動が有効です。

平成28年度から各区の農家組合を対象として、追い払い用品（追い払い用花火、爆竹など）を購入する際の補助を開始しました。補助制度を利用しようとお考えの地区は、農林水産振興課までお問い合わせください。

狩猟免許を取得しよう！

市では、被害防止対策として、有害鳥獣捕獲隊による有害鳥獣の捕獲を行っています。野生動物を捕獲するには狩猟免許が必要です。シカや

イノシシでお困りの方は、この機会に一度考えてみてはどうでしょうか。

●狩猟免許について

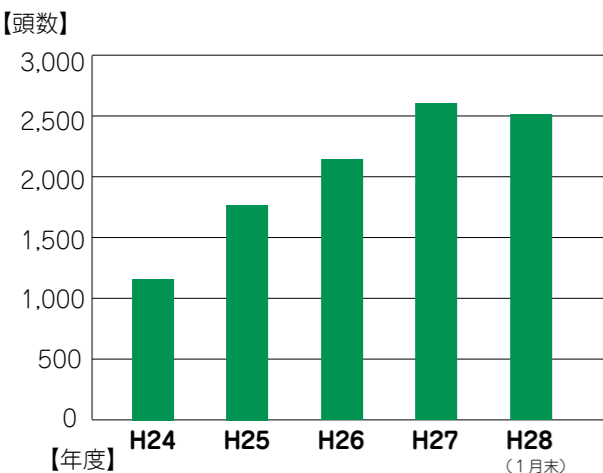
狩猟免許試験は年に3度受験機会があり、昨年は3月と8月に嶺北で、7月に嶺南で実施しています。免許の種類は、網、わな、銃があり、狩猟免許準備講習会を受けて狩猟免許試験に合格すると狩猟免許を取得することができます。

狩猟免許を取得し、狩猟登録を行ったハンターは福井県では毎年11月から3月中旬まで狩猟活動を行う事ができます。狩猟免許準備講習会の受講料の補助制度もありますので、詳しくは農林水産振興課までお問い合わせください。

問合せ先

農林水産振興課
(有害鳥獣対策室)
☎22-81331

H24年度～H28年度(1月末)までの有害鳥獣の捕獲頭数



冬眠から覚めるツキノワグマに注意！

昨年は、県内各地でツキノワグマの目撃が相次ぎ、嶺北では人身被害も発生しました。山に入る際は、以下の事に注意して冬眠明けのクマと遭遇しないように細心の注意をはらいましょう。

- ▼生ごみ、食えない柿、お供え物などを山際に放置しない。
- ▼朝夕、悪天候時は山に入るのを避ける。
- ▼山に入るとき、ラジオや鈴などの音の出る物を持参する。

！ 民家近くでクマを目撃した場合は、農林水産振興課または警察署（☎250110）へご連絡を！